



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y S MEN S CLUBS

JAPAN EAST REGION TOHSHIN DISTRICT

TOKYO MACHIDA SMILING

東京町田スマイリングワイズメンズクラブ

YMCA 2019年

6月号(第4号)

THE SMILING Chartered in Feb. 2019



今月の聖句

「求めなさい。そうすれば、与えられる。
探しなさい。そうすれば、見つかる。
門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。
だれでも、求める者は受け、探す者は見
つけ、門をたたく者には開かれる。」
マタイによる福音書7章7節～8節

《モットー》

国際会長 Moon Sang bong 「私達は変えられる」“Yes, we can Change!”
アジア地域会長 田中博之(東京多摩みなみ) “ACTION!”
東日本区理事 宮内友弥(東京武蔵野多摩)「為せば成る」“No challenge, No fruit”
東新部部長 神保伊知雄(東京むかで)「ワイズの楽しみは、今、そしてこれから」
クラブ会長 太田勝人 「感謝、信頼、地固め、そして成長！」
[クラブ役員] 副会長 為我井輝忠 書記 尾張日出夫
会 計 松井優希 担当主事 諏訪治邦

《6月の巻頭言》

今月の強調テーマは「評価」です。

ワイズメンの活動を評価し、それに伴う会計上の締めを6月に行って、7月から新しくキックオフが始まるサイクルを採用しております。

1. 皆様、ご記憶が鮮明のことと思いますが、2/24に“チャーターナイト”を迎え、多くのワイズメンから尊い献金とご支援を頂きました。

会計担当もしっかりと管理して下さり、お金を取り崩すことなく健全な形で締めることが出来ますこと、共に喜び、次期活動に繋げて参ります。

2. 一方、竹尾ワイズはじめ多くの会員から提案を頂き、入会のハードルを低くするとともに“ファンドづくり”に知恵を絞ってこのわれわれのクラブを発展させていこう、という理念のもとに7月から具体的に活動体として動き出します。またこの点で、多くのクラブからも注目されていることを皆様にお伝えいたします。

①大島椿油・ネイルケア、 ②はちみつ・はちみつ入り紅茶、 ③コンサートチケット等々が動き出しました。さらに、 ④町田市山崎地区にある“悠々園”様と共同で「(仮)歌の広場」を展開して地域奉仕活動とファンドへの貢献を目指して計画中です。

具体化しましたら、全会員ができる範囲内で“奉仕”して地域にわれわれのクラブの存在を浸透して参りたいと望んでおります。

当クラブのメンバーの多くの方が現役でお仕事を持っておられます。どうか時間の配分をうまく考えて

いただき、第1例会には参加してワイズの仲間と“交流し”、“お互い啓発しあって“人間力を高めていこう”ではありませんか。(太田 記)

2019年6月例会

日時：2019年6月19日(水)19:00～21:00

会場：まちだ中央公民館 6階 学習室7

会費：1,000円

受付 尾張日出夫 司会 為我井輝忠

点鐘 会長 太田勝人

ワイズソング 一同

ワイズの信条 一同

ゲストとビジター紹介 太田会長

聖句朗読・感謝の祈り 諏訪治邦

会 食

会員同士知り合うシリーズ

ハッピーバースデー

諸報告 ①ワイズ関係 ②YMCA関係 ③会計

閉会点鐘 会長 太田勝人

(出欠連絡 090 - 2134 - 2136 太田)

《5月の例会報告》

尾張日出夫

5月15日(水)まちだ中央公民館・学習室1で開催されました。太田会長・諏訪さんにご用意頂いたサンドイッチ類と谷口さんがシャーロムの家で仕入れて下さったパンで会食してから開会しました。

開会の点鐘、ワイズソング、ワイズのモットーの唱和、聖句朗読の後、尾張書記の司会で本会に入った。
※会議に先立って尾張書記からブリテン5月号が配布された。

1. 太田会長から二つの議案の提案があった。

1) 第一議案：2019年7月以降の体制について
東新部の部長交代に伴い太田会長が同部の書記に就任することになり、スマイリングクラブの会長を務めることが困難になるので、スマイリングクラブの会長を為我井さんにお引き受け頂くことになった。

従って新体制は下記の通りになるのでご了承頂きたい。

会長：為我井輝忠、直前会長：太田勝人、書記：尾張日出夫、会計：松井優希

2) 第二議案：会員がワイズ大会等で地方へ出張する場合の交通費等の参加補助金について

2019年中の経費等の支払いを試算したところ264,500円であり、会費収入の他にファンド等による収入を増強を諮る必要がある。

①居住地の最寄駅から目的地の最寄駅までの片道が100km以上となる出張は交通費の実額の70%を支ずする。(但し、領収書に基づいて算出するものとし、100円未満は切り捨てとする。)

②自動車を利用した場合には、前記①と同様に片道100kmとなる場合に適用し、ガソリン代、有料道路の通行料、駐車料等をその領収書に基づいて支給する。

③国内外で開催されるワイズの大会、YMCAの大会参加の場合には10,000円を上限とする。

④清算は実施後7日以内に領収書を添えて会長、または会計担当に提出するものとする。但し、期限を過ぎると受取の権利を失うものとする。

以上の2案について出席者一同により承認された。

2. 現在11名の会員数を15名まで増やしてクラブの安定した基盤をつくりたい。

3. ファンド作りを通じて健全な財政を構築したい。

1) 蜂蜜製品の販売や、椿油製品の販売、

2) オペラ等音楽会の観賞券の販売協力の他にもファンド作りを行って収入を増やす努力をしたい。

3) 7月のアジア大会は仙台で開催され、コスモスの松香会長と当クラブの為我井副会長が出席するが、椿油や蜂蜜の製品を持参して販売する予定である。



【出席者】9名：メンバー⇒太田勝人、尾張日出夫、諏訪治邦、竹尾信吉、谷口美歩
ビジター⇒権藤徳彦、(東京町田コスモス)伊藤幾夫(東京多摩みなみ)江口耕一郎(東京)佐藤茂美(東京世田谷)

《390名のワイズの仲間が集まった「第22回東日地区大会」に参加して 為我井輝忠》

去る6月1日(土)、国立オリンピック記念青少年総合センターにて開催された表記の大会に太田勝人会長及び諏訪治邦担当主事と共に参加しました。

今回のテーマは「つなごう平和への道しるべ」というもので、このために今回広島から招聘された森重昭氏の講演がありました。歴史研究家の森氏は、被爆に関わる証言者を探し求める中で、12人のアメリカ人捕虜が被爆死していたことを知り、一人ひとりの足跡を追い



森重昭氏

続け、その遺族を探し出しました。2016年5月26日アメリカのオバマ前大統領は現職大統領として初めて被爆地・広島を訪れ、歴史的なスピーチをしました。その中で森氏に感謝を伝え、彼に歩み寄り、抱擁をしました。私もこの時のニュースをテレビで見て、大いに感動したこと覚えています。



午前中は「フレッシュワイズの集い」というプログラムに参加しました。これは新しい会員を対象とした企画で、会員同士が知り合うためのさまざまなワークシ



ヨップの実例を学びました。午後はバナーセレモニーと先に述べた森氏の講演会及びドキメンタリー映画「灯籠流し」の上映があり、夜は全員が一堂に会した晩餐会が行われました。東日本各地から来られた多くの方々と知り合う機会を得て、正に有意義な時であったと言って良いでしょう。



《東京多摩みなみクラブの5月例会に参加して 太田勝人》

“食品ロス”に取り組む“シェア・マインド”

代表松本さんの話

去る5月7日(火)小田急唐木田線永山駅近くにある「ベルブ永山」にて開催された5月例会に参加して参りました。当クラブに毎回見えている伊藤幾夫ワイズ、石田孝次ワイズのご紹介もあり、私も“食品ロス”の問題に関心がありましたので、タイムリーなテーマでした。

1. 日本では1年間に発生する食品ロスが何と460万トン余に昇ります。セブンイレブンはじめ多くの企業が廃棄せざるを得ない食品ロス削減に真剣に取り組み始めました。
2. 多摩みなみクラブは多摩地区でこの問題に取り組んでおられるNPO法人“シェア・マインド”代表松本靖子さんをお招きして、NPO法人の立ち上げ(2016年5月)、現状と課題、今後の展開等々を熱っぽく語っていただき、大変感銘を覚えました。
3. 特に、松本さんがどうして食品ロスに取り組むようになったのか、その動機をお聞きできたことが私にとっては大変有意義なことでした。それは、多摩地区にある土木会社に最初入社して30人ほどの従業員がいたそうですが、毎回飯場で2-3人分の食品が捨てられていたのを見て、松本さんはハタと感ずることがあったそうです。
4. 2016年にその土木会社を退職してNPO法人を立ち上げたのです。PRに駆けずり回り、最初パン屋さんから余ったのを使ってください、ということから始まり、彼女自身の精力的な行動と相まって、食品ロス発生先——食材利用者——消費者とのサイクル達成まで大変な努力の結果出来上がったそうです。今では“無料スーパー”まで

持てるように発展しているとのことでした。

5. 詳しいことはまたお話しできる機会があるかと思いますが、後日多摩みなみクラブの深尾会長より、8月あたりで多摩一町田地域にある3クラブ合同の例会を持ち、お互いに“交流”しませんか、とのご提案を頂きました。私共の例会にて皆さんにお話し致します。(太田記)

《町田シティオペラ協会の公演会》

※8月には以下の素敵な講座&コンサートをご用意しています。チケット販売の協力を通して市民文化への貢献と併せてスマイリングクラブのファン作りになりますので、ご支援をお願いします。

※なお、以下のチラシの詳細は町田シティオペラ協会のホームページをご覧ください。

<http://mco.cioa.jp/>

★8月18日(日)14:00開演(13:30開場)

第3.5回まちだ芸術フェスティバル Joint Concert

会場：町田市民ホール

入場料：1500円(全席自由)(チケット発売日6月10日)

曲目：ベートーヴェン第九第四楽章抜粋(合唱、オーケストラ・マリンバ・箏ほか)、のミュージカル名曲集(合唱)、メリーポピンズほか(マリンバ)、千鳥の曲ほか(箏)

☆お申込み&お問合せ先

町田シティオペラ協会事務局

042-729-4331

090-7639-0260

Mail machidacityopera@gmail.com

町田スマイリングクラブ音楽事業担当

町田シティオペラ協会事務局長 竹尾信吉

で地元で生活していたが、大学入学を機に東京で暮らし始めた。大学は文京区にある東洋大学であった。卒業したら英語教師になりたいと思い、もう少し本格的に英語の勉強が出来ればと意を決し、イギリスで1年間英語を勉強した。帰国後は、大学院に入り、英文学を研究した。修了後、東海大学附属相模高校に勤め、その後デンマーク校や短大に勤務した。

相模高校在職中に元 YMCA 総主事の池田鮮氏が校長として赴任し、YMCA のことを教えられ、YMCA 教師の会に参加したこともあったが、その後はどういう訳かあまり参加する機会がなかった。しかし、氏には公私ともども多くのことを教えられた。最近、こうして Y's Men's Club に参加することが出来たのも氏の、大きな使命感を幾分かでも実現できればと思ったからである。

お互い知合うシリーズ その③ 為我井輝忠さん

長年英語教育界に身を置き、英語と向き合ってきたが、50代後半にこれまでの仕事に終止符を打ち、新たに日本語教育を目指す仕事に取り組んだ。2010年から中国、スリランカ、フィリピンで計6年間日本語を教えた。

私は茨城県下館市（現在は筑西市）出身で、高校ま

YMCA NEWS

YMCAとは何をしているところですか？良く聞かれます。

私も大学卒業後YMCAで働いています。YMCAは様々な事業を展開しており異動が転職と同じような大きな変革が訪れる時があります。

自分の例で言えば、地域センターからホテル専門学校への異動。春のスキーキャンプに行き真っ黒になっていた人間が、翌日からブラックスーツで刈上げ七三の髪になり学生を指導する。

直前まで関わっていた同じ年代のボランティアリーダーたちとは大違い。職業訓練の学校ですからなかなか、厳しさのギャップを埋めきれなかった事を思い出します。またその後、野辺山高原センターでキャンプ場の管理や林間学校の指導を行い、次の東京YMCAホテルでブライダルを担当をしたり、株主総会を担当したりとホテルマネージメントの仕事をしたことがあります。

職場により覚える事柄がかなり変わってきます。様々な事業を行っていますが、その根本には全人教育という視点があります。人を全人格的に成長させると言う事は並大抵の事ではありません。

人間には弱いところ。強いところ各々差があります。差は差として認めつつ、その人が持っている特徴を伸ばすこと、それがYMCAが様々な事業を行っている原動力になっています。今月の聖句は、能動的に生きれば可能性がゼロで無いことを伝えてくれています。

諏訪治邦記

これからの予定

- ①6月19日(水) 6月例会 まちだ中央公民館 学習室7 19:00~
- ②7月6日(日) 第二例会 成瀬センター 第2会議室 13:30~
- ③7月17日(水) 7月合同例会 まちだ中央公民館 学習室2 19:00~
- ④8月3日(土) 第二例会 市民文学館ことばらんど 第一会議室 13:30~

○例会日 第3水曜日 19:00~21:00 場所: まちだ中央公民館 6階 町田市原町田 6-8

○第2例会 第1土曜日 13:30~15:00 場所: まちだ中央公民館 6階 町田市原町田 6-8

東京町田スマイリングワイズメンズクラブ

事務所: 〒242-0007 神奈川県大和市中央林間 6-3-20-802 (太田勝人氣付)

☎ 046-278-5120

会費振込口座: 城南信用金庫、玉川学園支店 (支店番号: 075)

普通預金 口座番号: 155093

口座名義: トウキョウマチダスマイリングワイズメンズクラブ